

(19) 行政に求めたい支援

複数回答可(教室)

		全体	識字教室	日本語教室	識字・日本語教室
ア	学習支援者の情報提供	78	7	39	32
イ	学習教材の提供や学習教材に関する情報提供	86	8	49	29
ウ	学習教材の多言語化	46	0	28	18
エ	学習教材のデジタル化 (音声言語化など)	39	1	27	11
オ	他の教室のすぐれた取組の紹介	64	8	35	21
カ	学習支援者の研修機会提供	83	8	47	28
キ	教室の情報を広く住民に知らせる	91	9	56	26
ク	識字・日本語の学習や活動の方法について、相談窓口を整備する	51	6	26	19
ケ	教育・福祉・労働・生活等の相談窓口の紹介、情報提供	62	6	38	18
コ	その他	39	6	23	10
	記述・選択なし	20	10	6	4

(その他の回答)

- ・教室会場の提供
- ・年間を通して押さえられる会場の確保
- ・経費面での支援
- ・府下または各ブロックの担当者のネットワーク強化
- ・外国籍の方や外国にルーツを持つ方が相談できる総合相談窓口
- ・支援は要らない
- ・教材や運営費用の補助
- ・日本語教室の近隣での研修開催を希望
- ・府内在住の外国人住民に対して「日本語学習のすすめ」を行っていただきたい
- ・行政文書の「やさしい日本語」化
- ・大学と連携が取れるしくみ
- ・町民との交流
- ・学習支援者向けの研修の開催
- ・公民館に wi-fi、プロジェクターまたはモニターの装備
- ・学習者の紹介
- ・オンライン教室開催に関する支援(人的・物的・費用面での支援)
- ・子どもたちの日本語指導の充実と高校受験期に渡日した子どもたちの受験のための支援
- ・感染症防止のための用具の拡充
- ・生活に必要な情報の多言語化とわかりやすく書かれた日本語にする情報提供
- ・行政も、教室に来て、どのような人が、どのような思いで学んでいるのかをもっと知ってほしい